

資産運用レポート：配当収入1千万円への道

1 はじめに

月日が経つのは早いもので、私自身もこの9月で62歳になります。

最新データでは62歳男性の平均寿命は22年となっており、84歳まで生きられます。男性の健康寿命は72～73歳につき、元気に日常生活を送れるのは10～11年です。

こういった数字を頭の片隅に入れつつ、今の私は「残された投資家人生を実りあるものにするため、何をすべきだろうか」自問自答する日々を送っています。

誰をロールモデル（お手本）にするか、どういった銘柄を投資対象とするかは徐々に固まりつつあるものの、具体的な数値目標に関しては特に決めていませんでした。

株式投資のリターンは年毎のばらつきが大きい一方で、長期的にはほぼ一定のレンジに収束します。ゆえに何らかの目安はあったほうが良いような気がします。

ただ先の見えない世界だけに、あまり細かいことを考えても切りがありません。下記の2つを考慮した結果、「配当収入1千万円」という意欲的な数字を設定しました。

- (1) シンプルである
- (2) 夢とロマンを持てる

もっとも、いくら大層な目標を立てても、達成の見込みがまったくなければ、単なる絵空事に終わってしまいます。今回の資産運用レポートでは「配当収入1千万円への道」と称したシミュレーションを行ってみました。

前提条件は以下のとおりです。

- 1億円の運用を想定
- 日本株と円債（定期預金で代用可）で運用
- 日本株はすべて個別銘柄に投資
- 配当金の税率は20%で計算